



# 大樹のこころ

## マスクを外して授業参観

令和5年度の初めての行事である授業参観が行われました。天気にも恵まれ、心地よい春の青空の下爽やかに授業を行うことができました。

4月の授業参観で、担任の先生と保護者の皆様が「初めて顔を合わせる」こととなります。ここ数年は、新型コロナウイルス感染症対策として、教員はマスクを着用して授業を行ってきました。しかし、今年は「できるだけマスクを外して授業をしましょう」と職員に呼びかけさせていただきました。ノーマスク姿の先生方を見て、「ようやく普通の生活に戻る」ということを実感しました。

校内を巡視し、多くの保護者が来校してくださっている様子を目の当たりにして、とても嬉しい気持ちになりました。学校全体に活気がみなぎっていました。この春、本校に赴任した先生方にとってはデビュー戦です。中でも新任の先生は「人生初の授業参観」です。今年は3人の新任教師が配属されていますが、どのクラスもきちんと授業が成り立っていました。教師経験のある保護者の方から「大樹寺小はとても立派だ。どのクラスも非常に落ち着いている。授業がしっかりとできている」とお褒めの言葉をいただきました。自分の信念は「授業で学校を作る」ことです。それを評価していただき、嬉しさでいっぱいになりました。

授業参観後の校長挨拶(右)でもお話をさせていただきましたが、本校は市教委より3年間の研究指定を受けました。今年から授業の充実に向けて、学校全体が舵を切っていくことになります。この機会に、子供たちの力を伸ばすための教師の授業力を育てていきたいと考えています。

さあ、令和5年度が本格的にスタートしました。明るい1年になりそうな予感がしています。

### 【授業参観 校長挨拶】

今年度の本校について、三つお話しします。

一つ目は、本校は今年150周年を迎えます。12月2日(土)に150周年の記念式典を予定しています。また150周年を記念してリーフレットの作成や、150年の歴史をまとめたDVDを作っていきます。150周年に向けて、お祝いムードでいっぱいになると思います。

二つ目は、校舎改築です。中校舎が全面改築となります。運動会が終わった11月頃から、来年度の12月頃まで、約1年間の工事期間となります。35年先の未来を見据えた最新鋭の校舎になると聞いています。また南校舎にエレベーターが設置される工事も行われます。この工事の工期も約1年となります。体育館横に仮設校舎が建てられます。また現在の駐車場が資材置き場となります。運動場東側が仮設駐車場となり、運動場が狭くなってしまいます。日々の授業や部活動、行事にも影響が出てきます。ご理解いただきたいです。

三つ目は、本校は市教委より研究委嘱を受けました。令和5年度から授業研究が始まり、令和7年度には研究発表会を開催することになります。自分の信念は「授業で学校を作る」ことです。この研究指定を受けて、授業実践に磨きをかけ、お子様の成長を促す、より良い学校づくりに励んでまいります。

150周年のお祝いあり、校舎の工事があり、授業研究の始まりがありと、何かと盛りだくさんの1年ですが、教職員一同、力を合わせて頑張っています。今年も1年、よろしくお祈りします。

